

# 2026年3月期決算説明会

野村マイクロ・サイエンス株式会社

2026年5月22日



chapter **01**

2026年3月期 決算概況

chapter **02**

2027年3月期 業績見通し

chapter **03**

中期経営計画概要と進捗

chapter **04**

参考資料

A decorative graphic of water splashing, with bubbles and ripples, located at the bottom left of the slide.

chapter

**01**

# 2026年3月期 決算概況

# 2026年3月期のハイライト

## 業績動向

### 受注高は前期比49.5%減

米国をはじめ大型水処理装置案件の反動により受注高は前期比減少

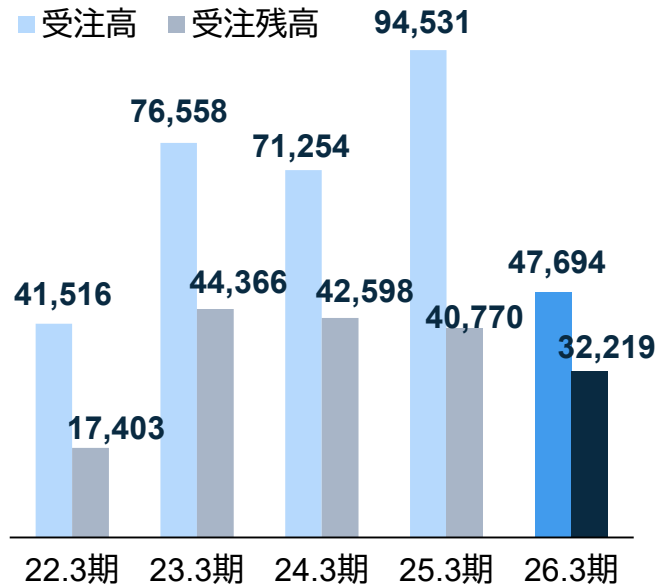
### 売上・営業利益とも前期比減

米国の大型水処理装置案件が一巡したことにより売上は前期比41.6%減少

販売費及び一般管理費の増加により営業利益は前期比56.6%減少

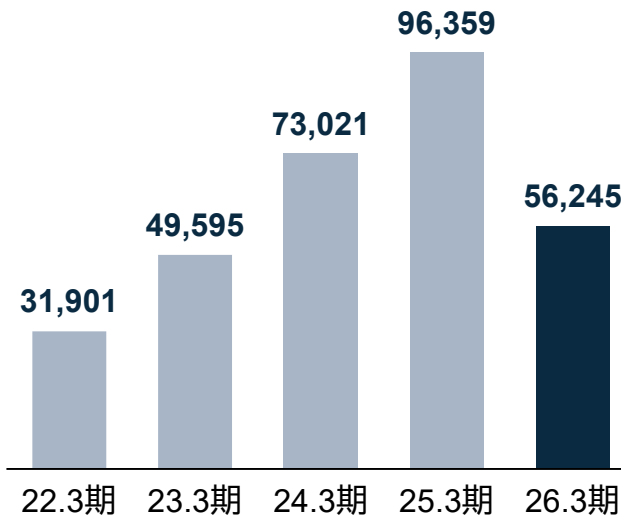
#### 受注高・受注残高

(百万円)



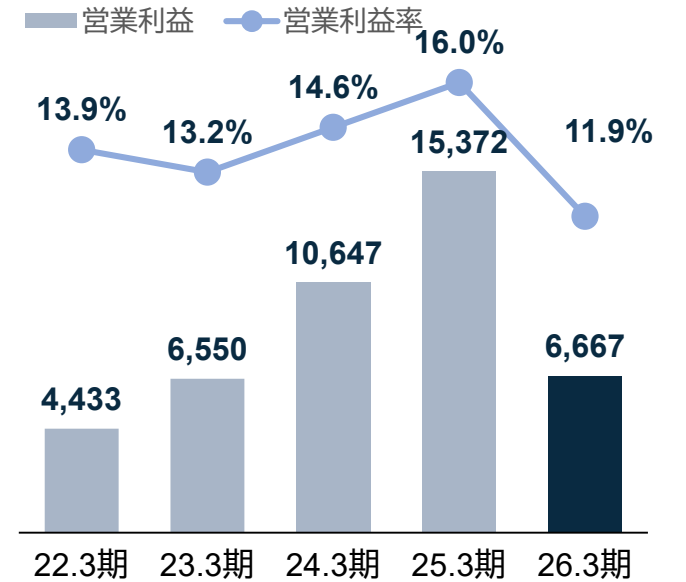
#### 売上高

(百万円)



#### 営業利益

(百万円)



# 損益計算書の概要

売上高は一部工事開始時期遅延により計画未達も、エンジニアリングプロセスの改革によるコスト削減により営業利益、経常利益は計画達成

	25.3期		26.3期			
	実績	実績	増減額	増減率	期初計画	達成率
売上高	96,359	56,245	△40,114	△41.6%	60,000	93.7%
売上総利益	21,110	12,707	△8,403	△39.8%	12,065	105.3%
売上総利益率	21.9%	22.6%	-	-	20.1%	-
営業利益	15,372	6,667	△8,704	△56.6%	6,200	107.5%
営業利益率	16.0%	11.9%	-	-	10.3%	-
経常利益	13,399	5,629	△7,770	△58.0%	5,184	108.6%
経常利益率	13.9%	10.0%	-	-	8.6%	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,199	3,818	△6,381	△62.6%	3,837	99.5%
当期利益率	10.6%	6.8%	-	-	6.4%	-
当期受注高	94,531	47,694	△46,837	△49.5%	117,229	40.7%
期末受注残高	40,770	32,219	△8,551	△21.0%	98,000	32.9%

(百万円)

## 水処理装置事業（水処理装置、メンテナンス等）前期比41.3%減

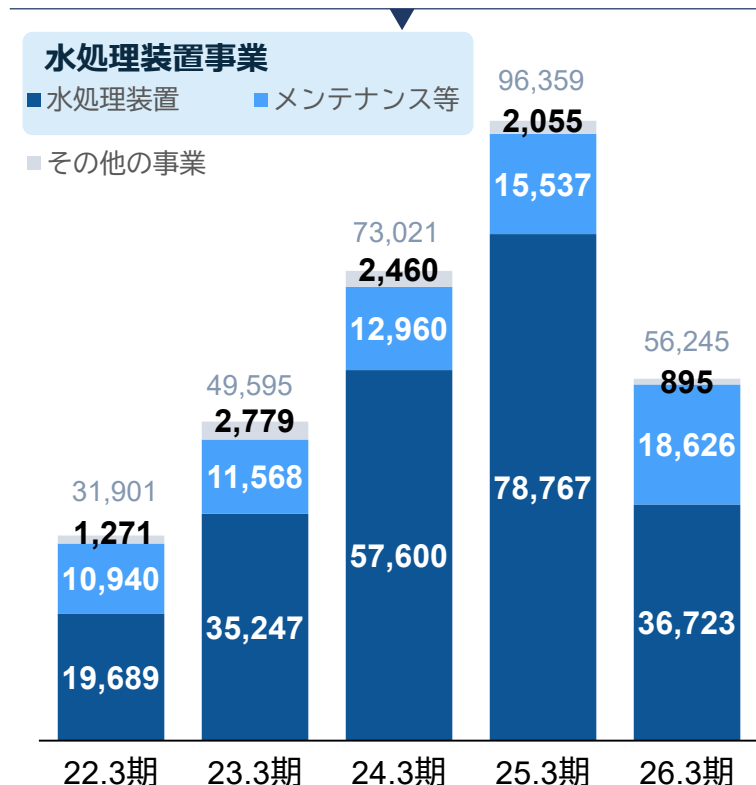
水処理装置：米国の大型水処理装置案件が一巡した一方、韓国的大型水処理装置案件が売上寄与、日本も高水準を維持

メンテナンス等：半導体関連企業を中心に受注が各地で堅調に推移（前期比20%増）

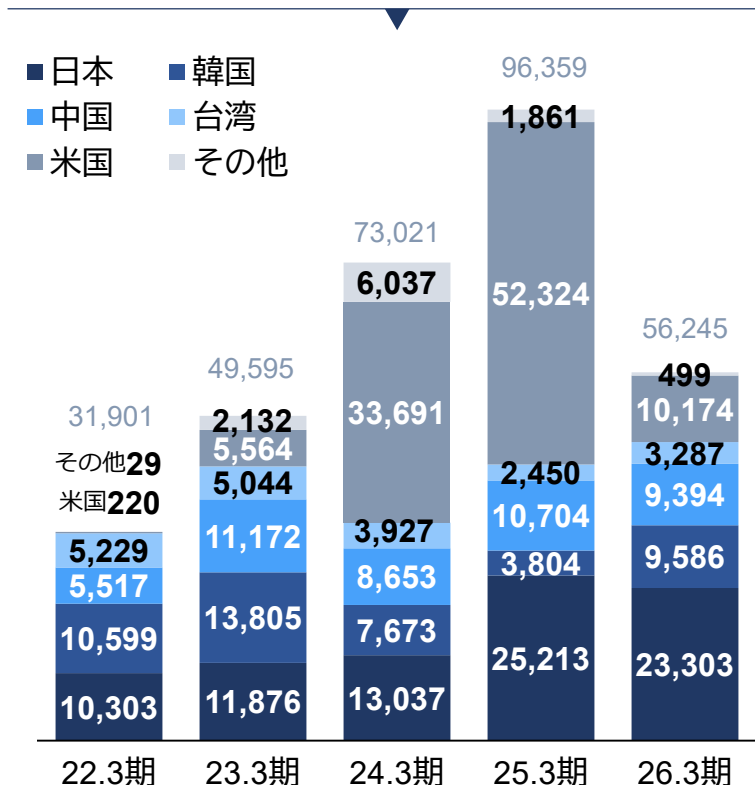
## その他の事業 前期比56.5%減 大型半導体製造装置向け配管材料の売上が一巡

業種：半導体引き続き高水準で推移、製薬も伸長

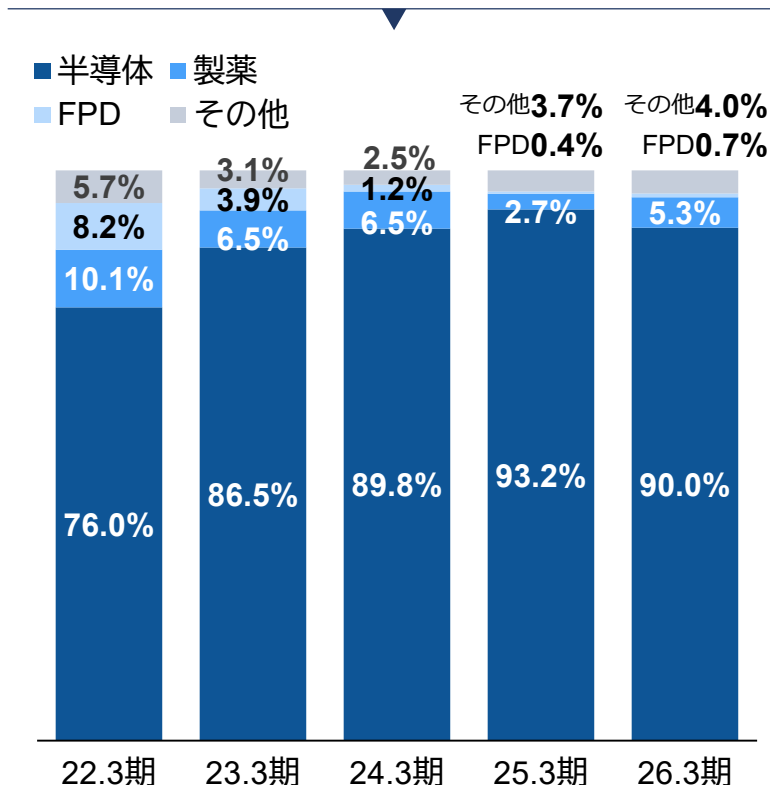
事業別（百万円）



地域別（百万円）



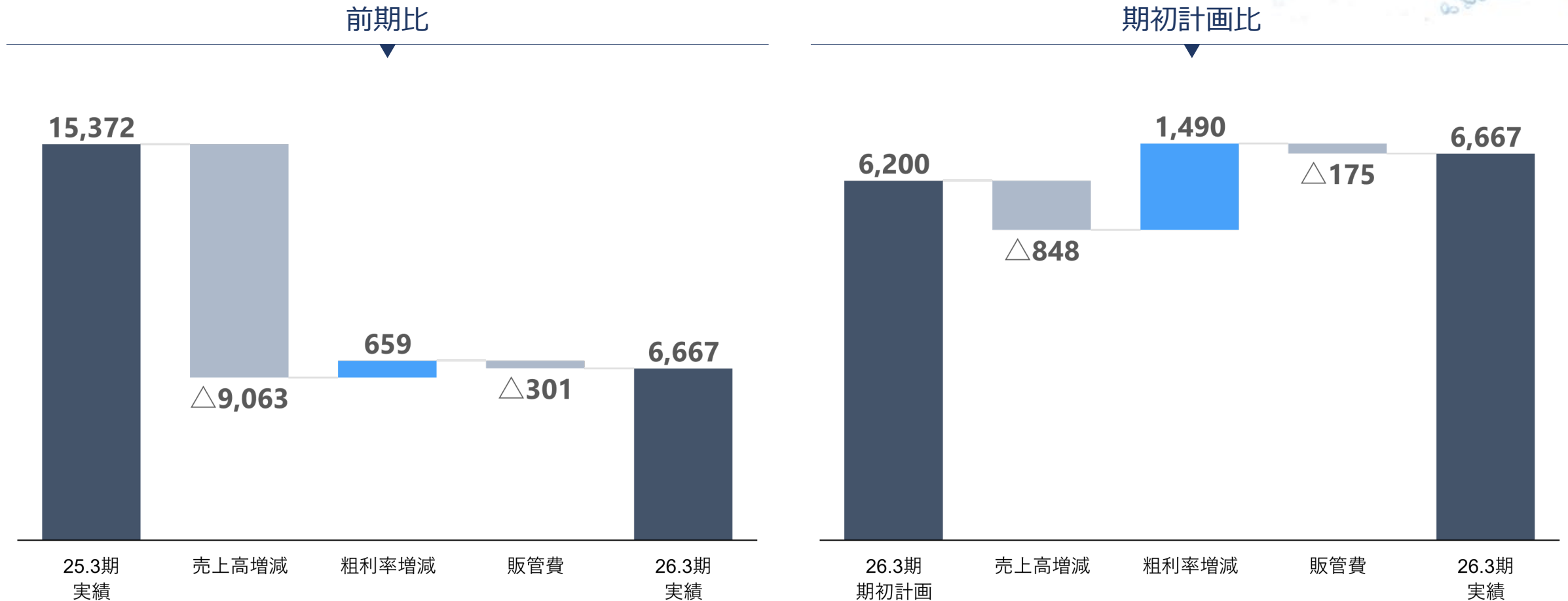
業種別（%）



# 営業利益増減分析（前期比・期初計画比）

**前期比** : 大型水処理装置案件の反動による減収及び販売費及び一般管理費の増加により減少

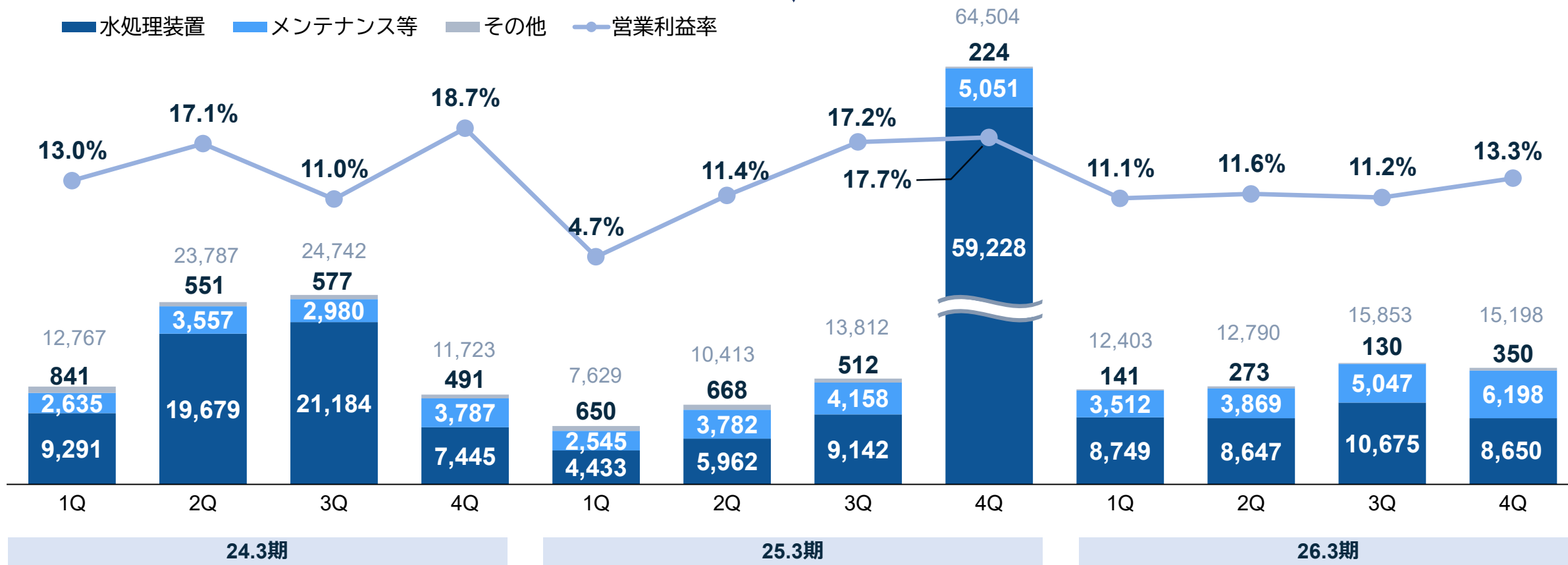
**期初計画比** : 売上高は計画を下回るもエンジニアリングプロセスの改革によるコスト削減により増益



# 事業別売上高の四半期推移

水処理装置は米国の大型水処理装置案件の反動もメンテナンス等は増加基調  
大幅減収により営業利益率低下

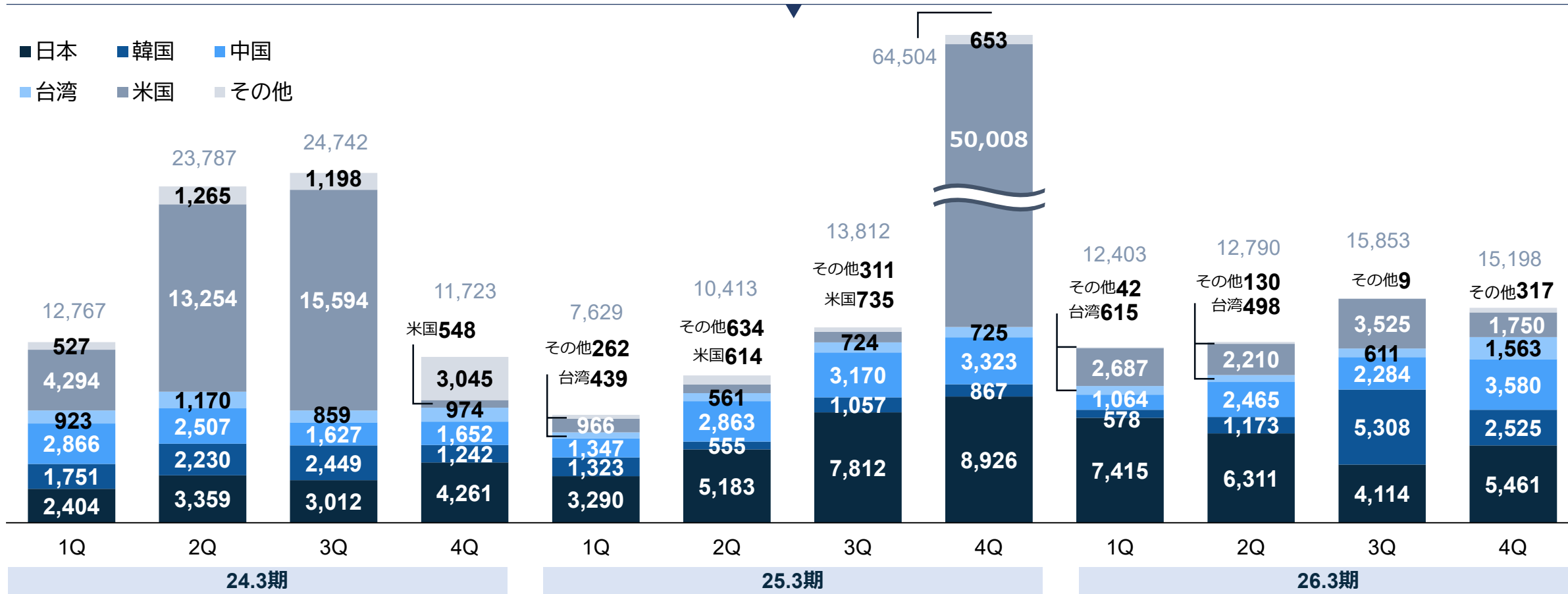
事業別売上高と営業利益率の推移（百万円、%）



# 地域別売上高の四半期推移

**米国：大型水処理装置案件一巡により大幅減収**  
**韓国：新規大型水処理装置案件が順調に進捗し増収**  
**日本、中国：前期比微減も高水準で推移**

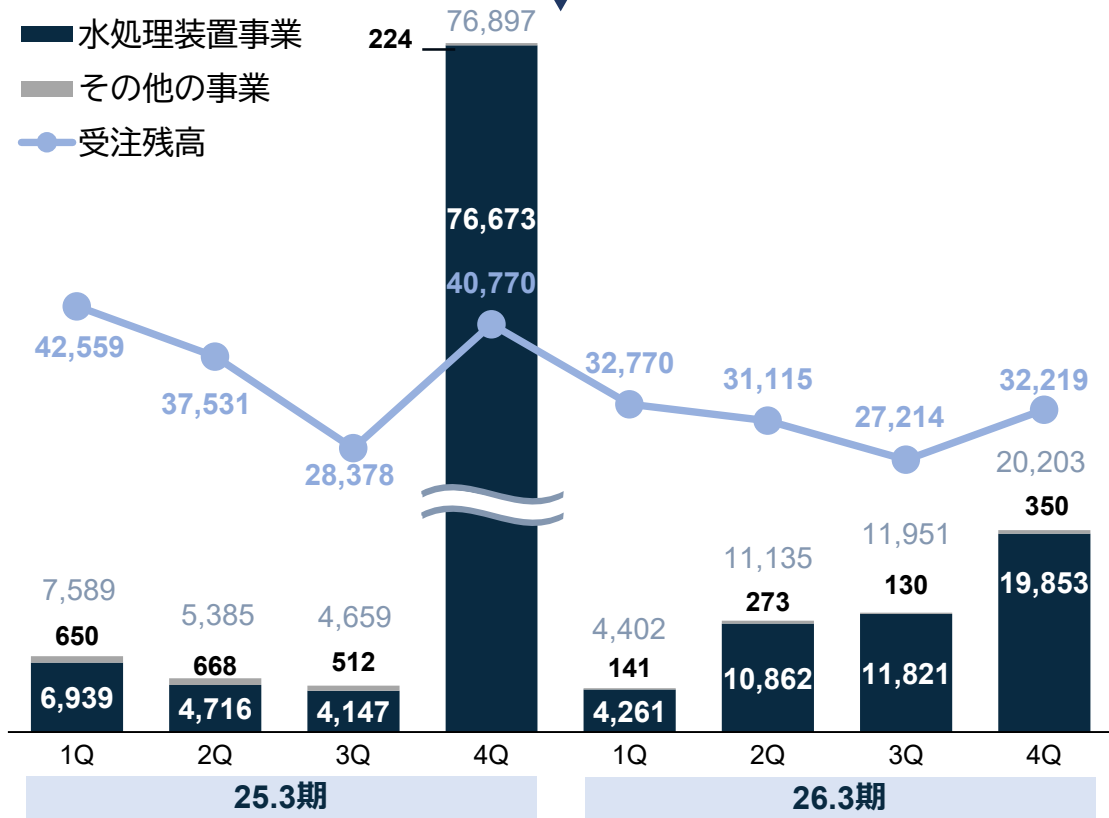
地域別の売上高の推移（百万円、%）



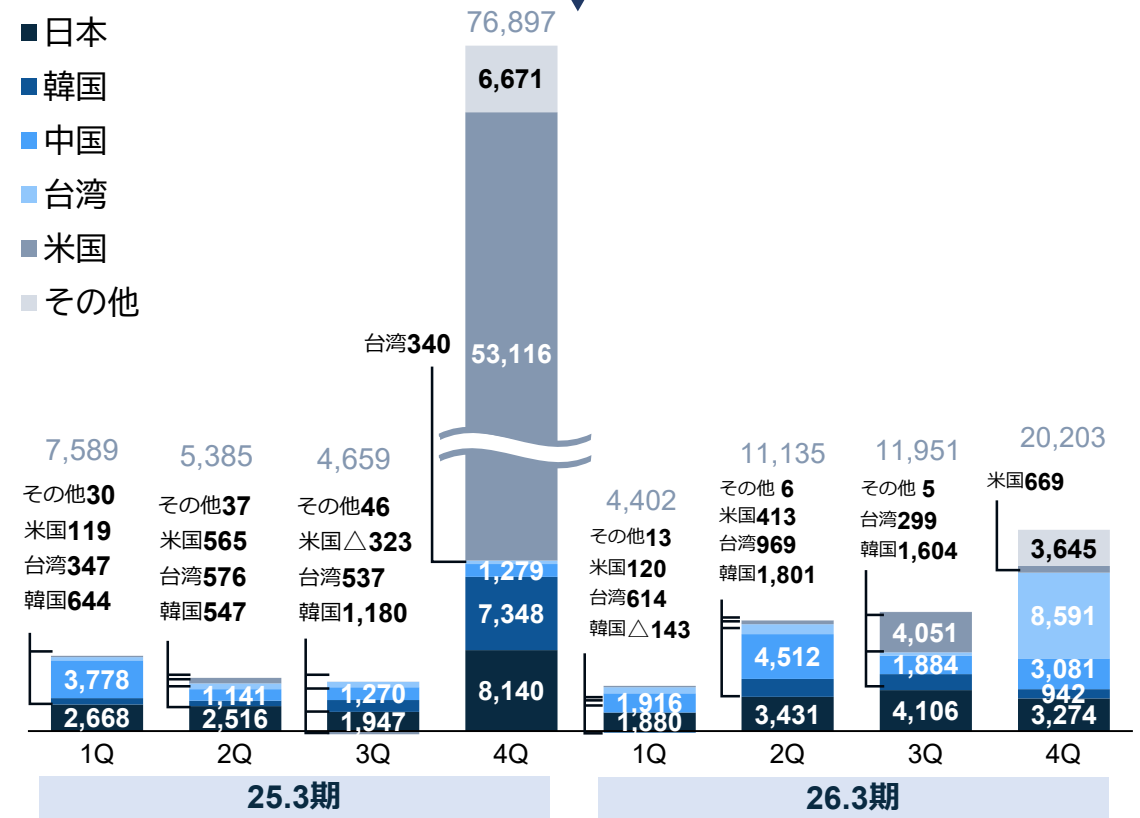
# 受注高・受注残高（四半期）

台湾：新規大型水処理装置案件を受注  
その他の地域：大型水処理装置案件を追加受注

事業別受注高・受注残高（百万円）



地域別受注高（百万円）



## 貸借対照表

	25.3期	26.3期	差額
			(百万円)
<b>流動資産</b>	<b>108,990</b>	<b>99,987</b>	<b>△9,002</b>
現預金	17,330	10,425	△6,905
売上債権	13,679	5,433	△8,246
契約資産	71,193	77,360	6,166
棚卸資産	3,721	5,181	1,460
その他流動資産	3,470	1,970	△1,500
貸倒引当金	△405	△383	21
<b>固定資産</b>	<b>7,792</b>	<b>10,302</b>	<b>2,509</b>
有形固定資産	4,957	6,263	1,305
無形固定資産	119	79	△39
投資その他資産	2,715	3,959	1,244
<b>資産合計</b>	<b>116,783</b>	<b>110,290</b>	<b>△6,492</b>

	25.3期	26.3期	差額
<b>流動負債</b>	<b>78,894</b>	<b>68,213</b>	<b>△10,680</b>
支払手形・買掛金	9,251	7,761	△1,489
短期借入金	52,158	51,065	△1,092
契約負債	9,330	1,749	△7,580
その他流動負債	8,155	7,637	△518
<b>固定負債</b>	<b>874</b>	<b>2,223</b>	<b>1,348</b>
<b>負債合計</b>	<b>79,769</b>	<b>70,437</b>	<b>△9,331</b>
<b>純資産</b>	<b>37,013</b>	<b>39,852</b>	<b>2,838</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>116,783</b>	<b>110,290</b>	<b>△6,492</b>

## キャッシュフロー計算書

(百万円)

	25.3期	26.3期	差額	備考
営業活動によるキャッシュフロー	△20,202	4,679	24,882	税金等調整前当期純利益 5,645 売上債権の減少額 6,691 契約負債の減少額 △7,651
投資活動によるキャッシュフロー	△2,742	△1,465	1,276	有形固定資産の取得による支出 △1,377
財務活動によるキャッシュフロー	27,178	△6,908	△34,087	短期借入金の返済による支出 △5,776
現金及び現金同等物に係る換算差額	445	△2,911	△3,357	
<b>現金及び現金同等物の増加額</b>	<b>4,679</b>	<b>△6,606</b>	<b>△11,286</b>	
<b>現金及び現金同等物期末残高</b>	<b>16,539</b>	<b>9,933</b>	<b>△6,606</b>	
<b>フリーキャッシュフロー</b>	<b>△22,944</b>	<b>3,213</b>	<b>26,158</b>	

A dynamic splash of water with bubbles and ripples, rendered in shades of blue, occupies the bottom-left portion of the slide. It flows from the left edge towards the center, creating a sense of movement and freshness.

chapter

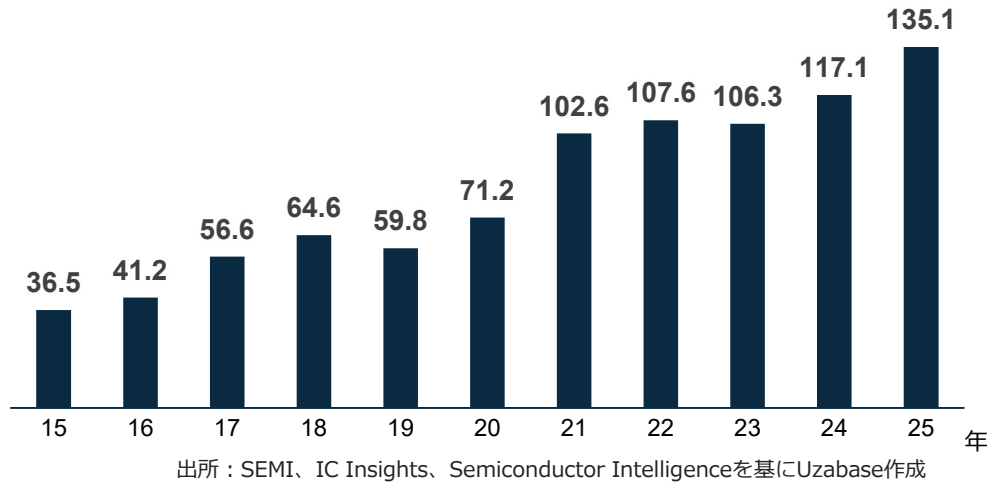
**02**

**2027年3月期 業績見通し**

## 半導体市況

- 生成AI及びデータセンター向けはGPUなどロジックに加えHBMやSSD向け NANDなどメモリ半導体需要も急拡大しており、2026年以降もAI関連の需要の更なる増大により高水準で推移する見通し
- 各国政府による半導体産業支援策や安定供給体制強化の動きを背景に、今後も旺盛な投資需要が見込まれる

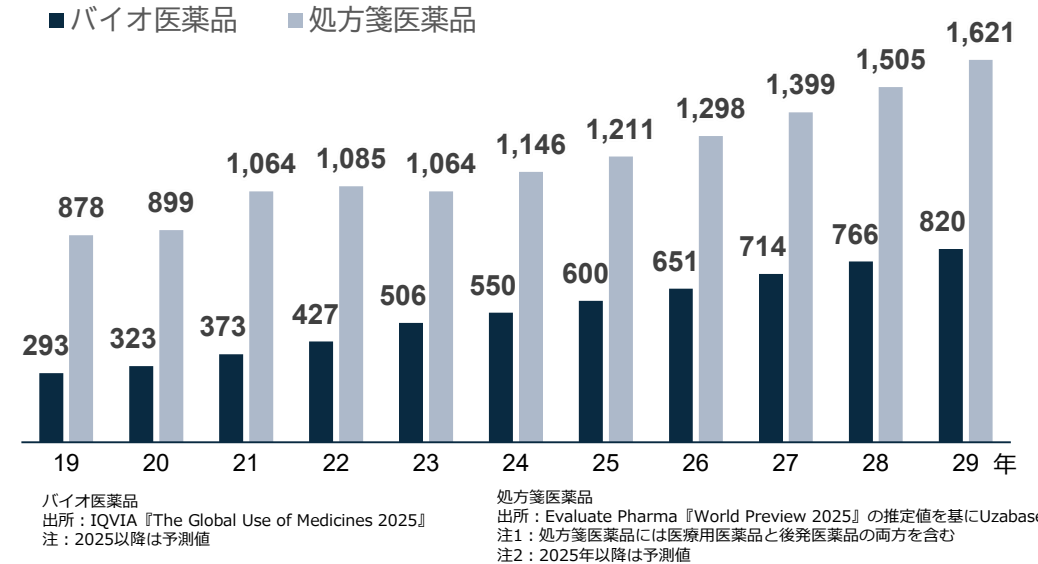
半導体製造装置の売上高の推移（十億ドル）



## 製薬市況

- 再生医療、バイオ製剤、CDMO拡充等、内需製薬関連の投資が継続
- 日本政府の医薬品関連サプライチェーン強化に向けた補助金により投資が促進
- 先進国市場での高付加価値設備、自動化、デジタル化投資、新興国での高度医療需要の高まり等を背景に設備投資がグローバルで拡大

処方箋医薬品とバイオ医薬品への支出総額（十億ドル）

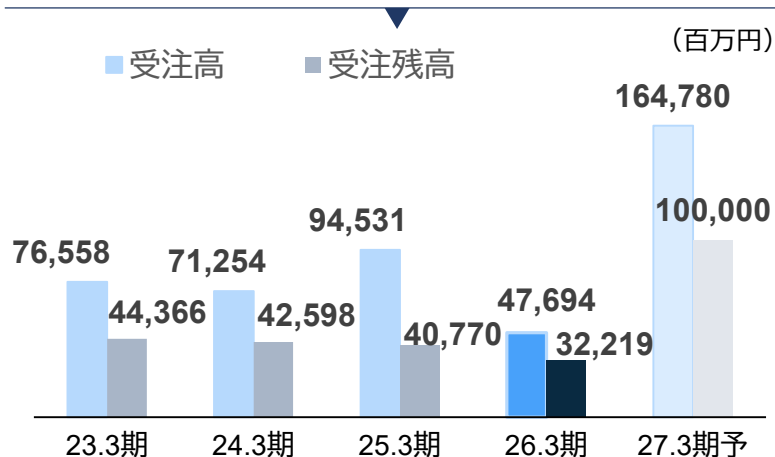


# 2027年3月期決算の見通し

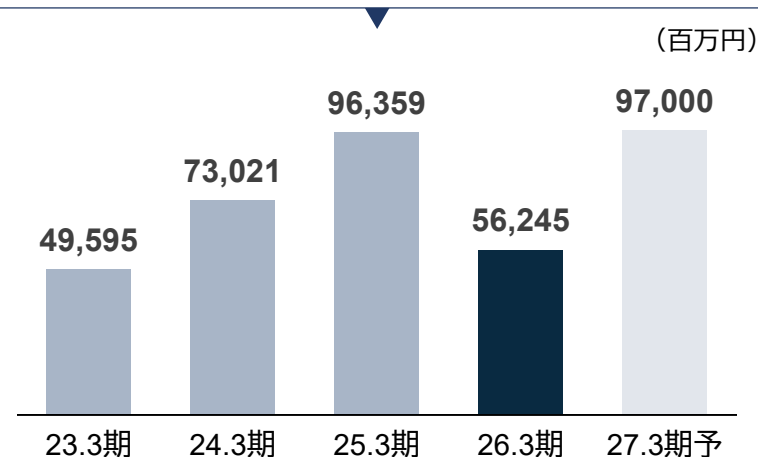
(百万円)

	26.3期	27.3期予						
	実績	通期	増減額	伸び率	上期	伸び率	下期	伸び率
売上高	56,245	97,000	40,754	72.5%	34,500	36.9%	62,500	101.3%
売上総利益	12,707	22,870	10,162	80.0%	7,070	23.3%	15,800	126.6%
売上総利益率	22.6%	23.6%	-	-	20.5%	-	25.3%	-
営業利益	6,667	16,000	9,332	140.0%	3,600	25.8%	12,400	225.8%
営業利益率	11.9%	16.5%	-	-	10.4%	-	19.8%	-
経常利益	5,629	15,000	9,370	166.5%	2,650	28.6%	12,350	246.1%
経常利益率	10.0%	15.5%	-	-	7.7%	-	19.8%	-
親会社株主に帰属する当期純利益	3,818	11,100	7,281	190.7%	1,961	38.7%	9,139	280.0%
当期利益率	6.8%	11.4%	-	-	5.7%	-	14.6%	-
EPS	100.36円	289.90円	189.54円	188.9%	51.22円	37.5%	238.68円	278.3%

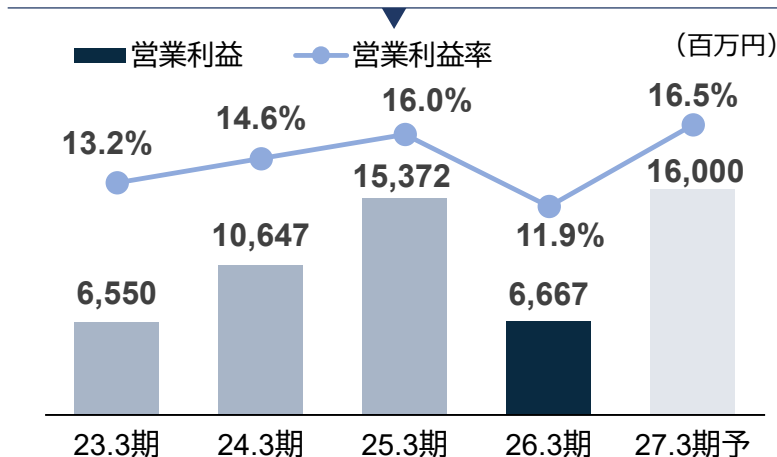
受注高・受注残高



売上高



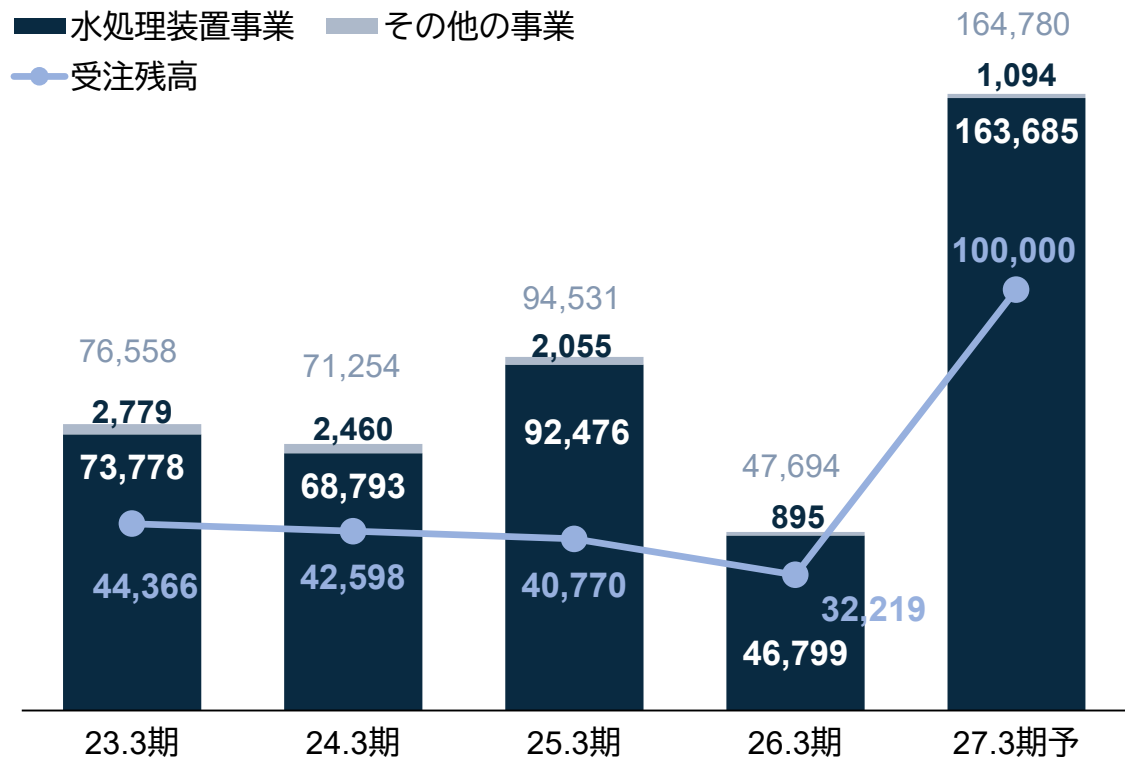
営業利益



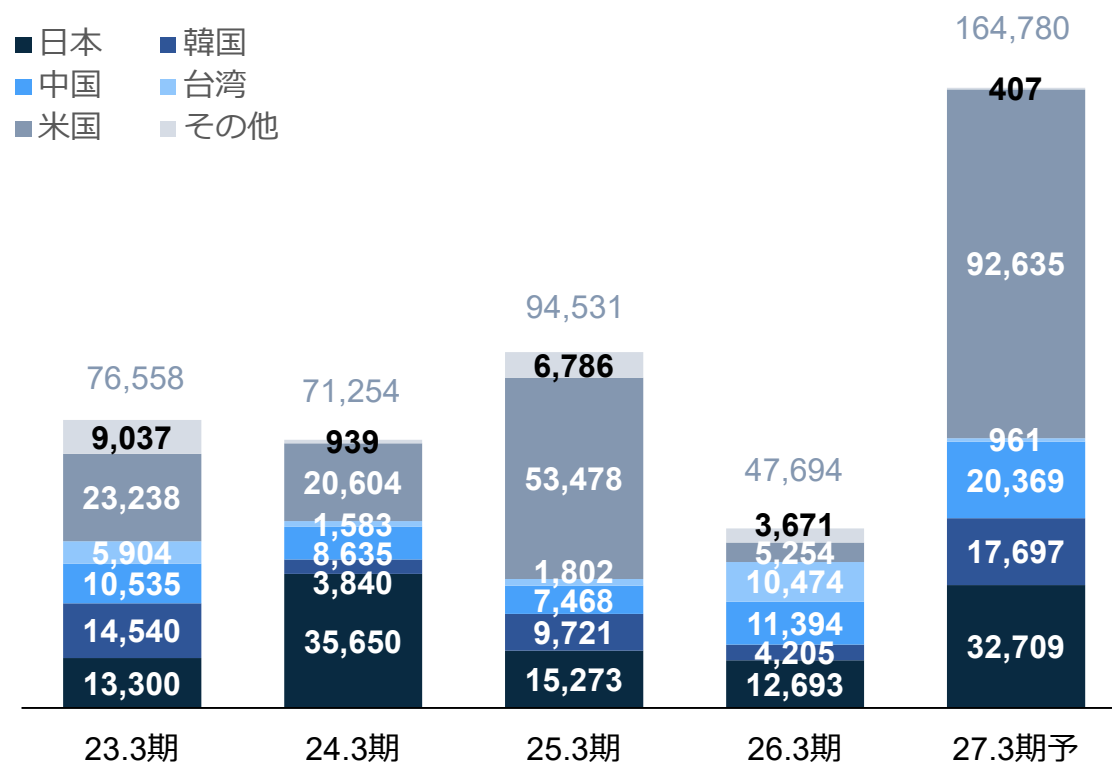
# 受注高・受注残高

半導体関連設備投資は引き続き旺盛、投資規模も大型化しており受注増加見込み  
各地の受注状況勘案、受注高・受注残ともに過去最高水準の見通し

事業別受注高・受注残高（百万円）



地域別受注高（百万円）

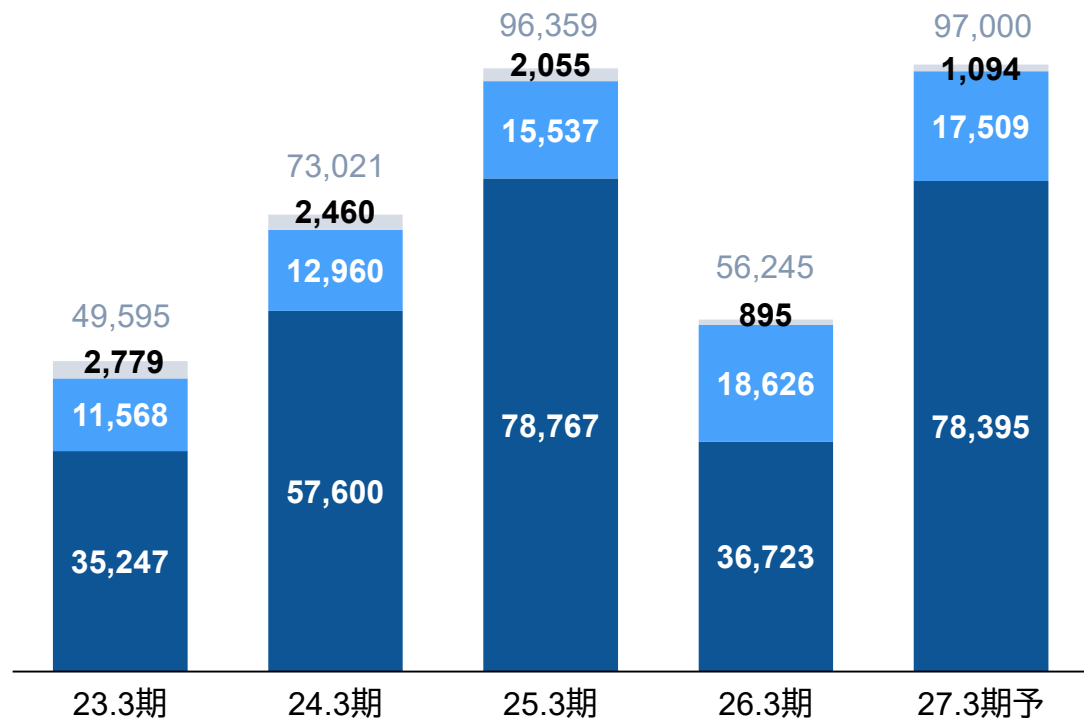


堅調な受注見込みに加え、各地域の工事が着実に進捗する見通し

事業別売上高（百万円）

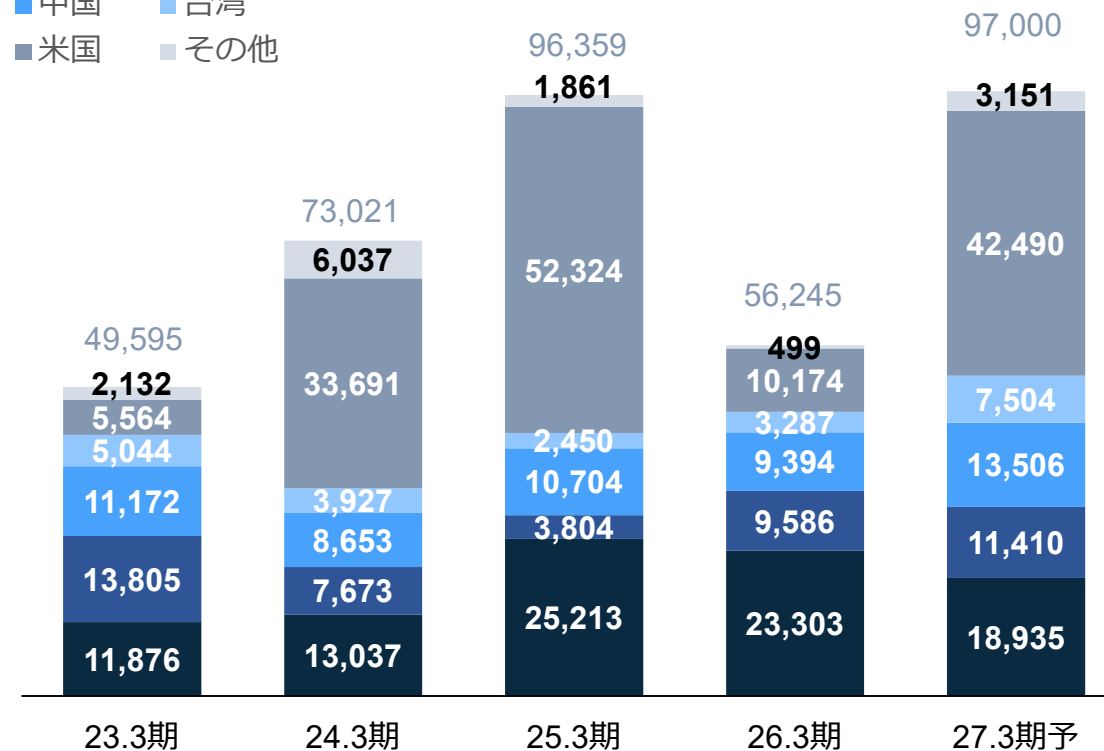
水処理装置事業

- 水処理装置
- メンテナンス等
- その他の事業



地域別売上高（百万円）

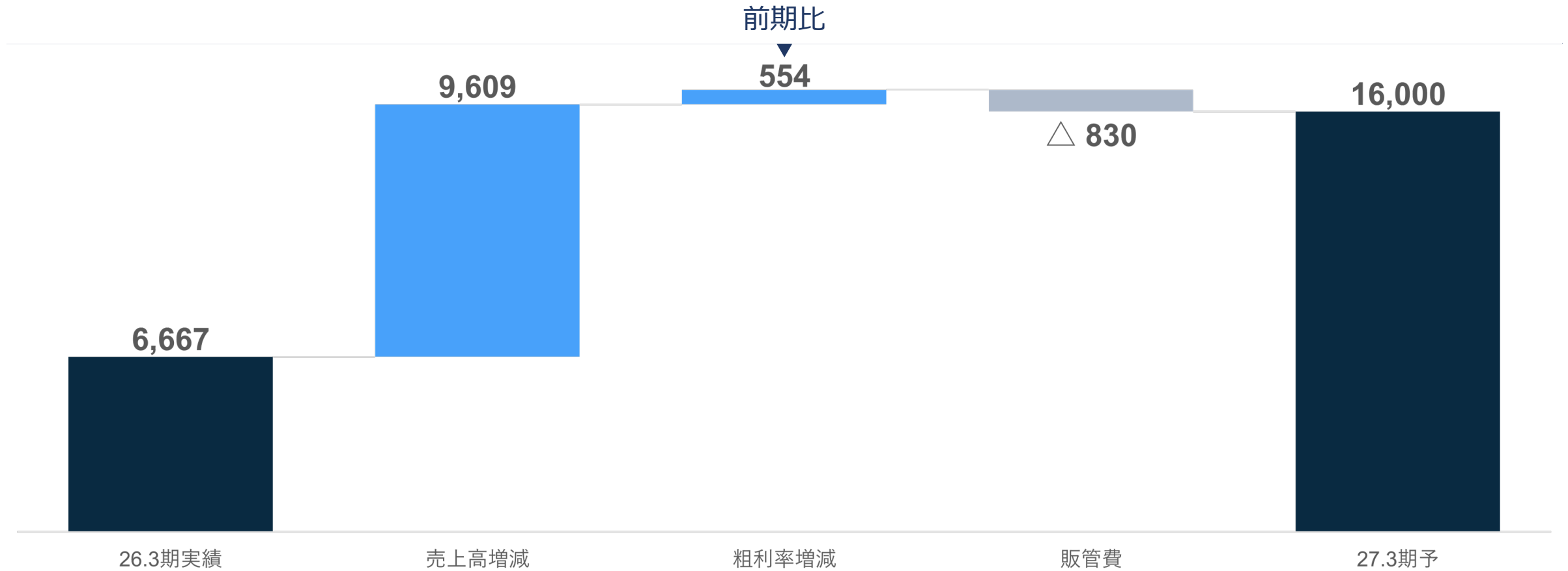
- 日本
- 中国
- 米国
- 韓国
- 台湾
- その他



# 営業利益増減分析（前期比）

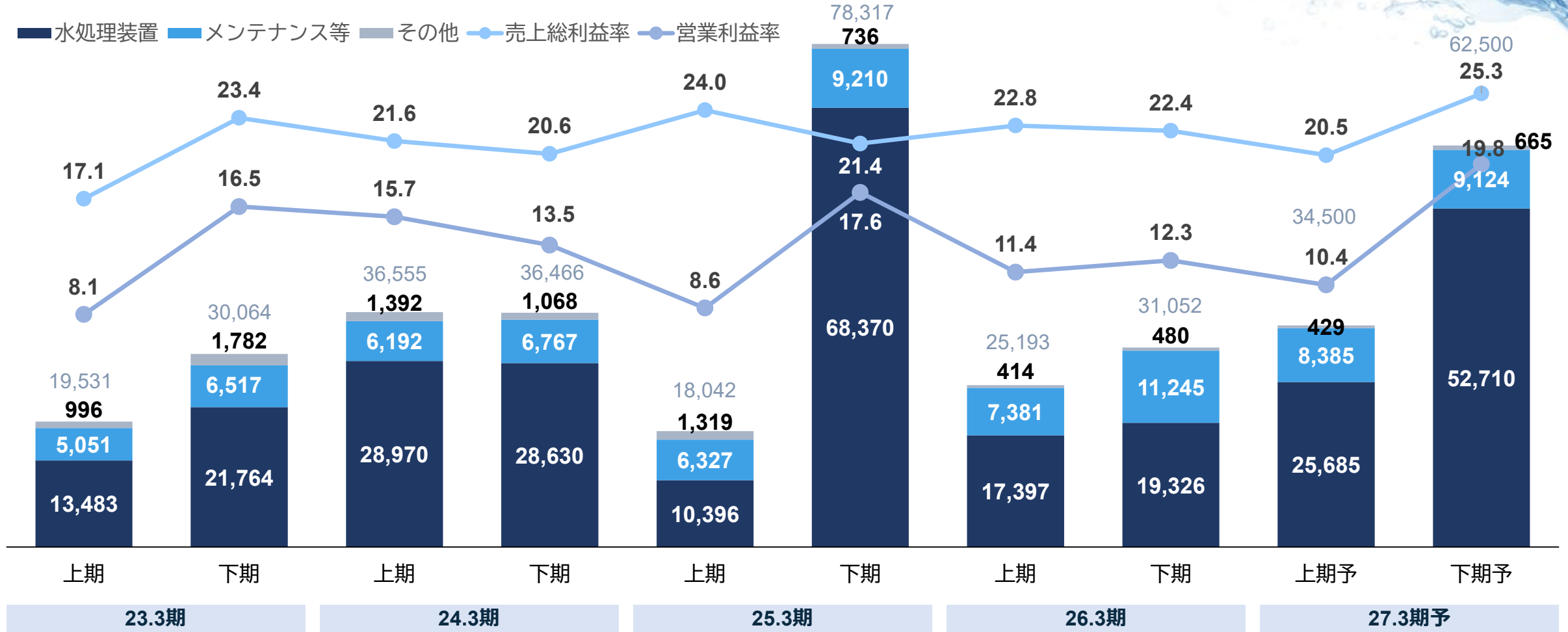


## 大型水処理装置案件の増収に伴い増益



# 業績推移（半期毎） 売上高・利益率

半導体、製薬ともに引き合い状況は堅調、26年中旬にかけて大型受注を見込んでいることから大型水処理装置案件の売上寄与により大幅増収増益



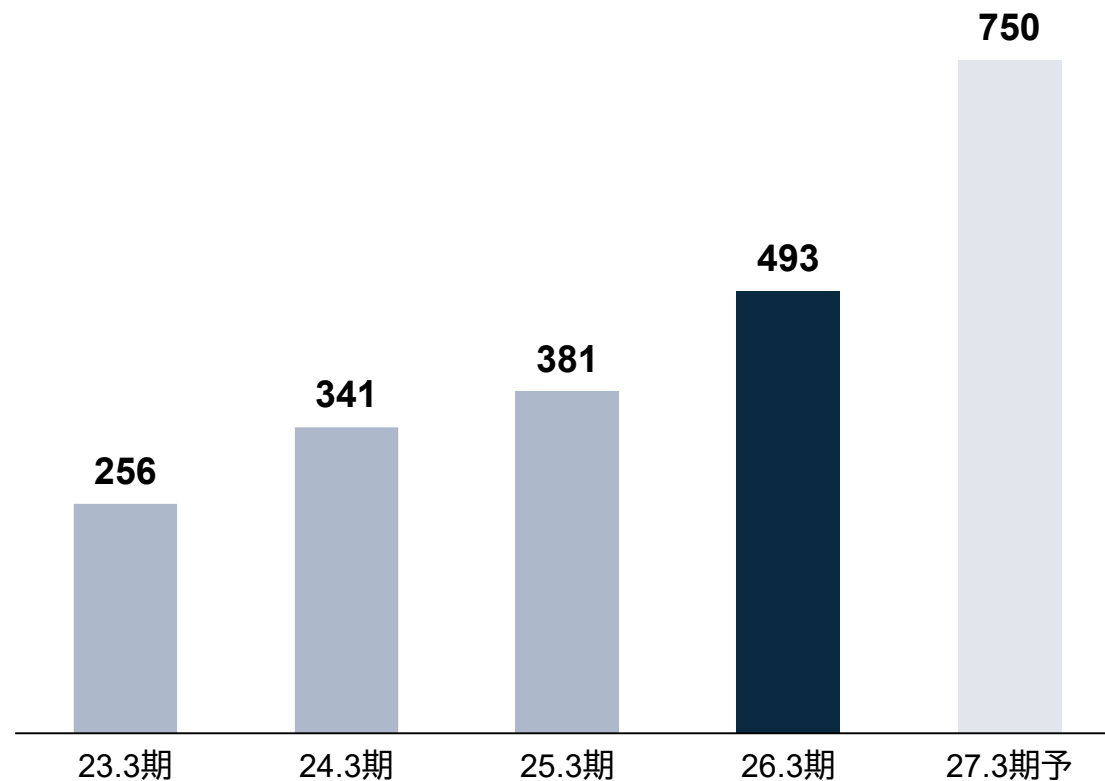
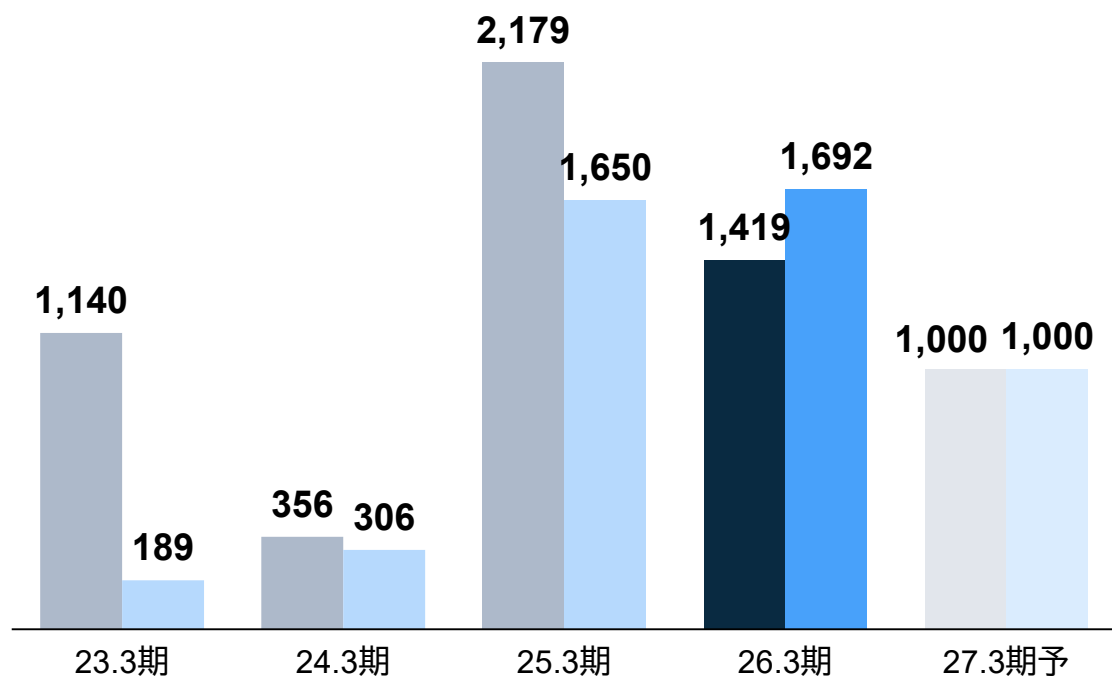
26.3期：最先端超純水製造装置等開発に向けた新開発棟建設


27.3期：新開発棟関連（水処理装置他）減価償却費を研究開発費に計上予定

設備投資額・減価償却費（百万円）

研究開発費（百万円）

■ 設備投資額 ■ 減価償却費





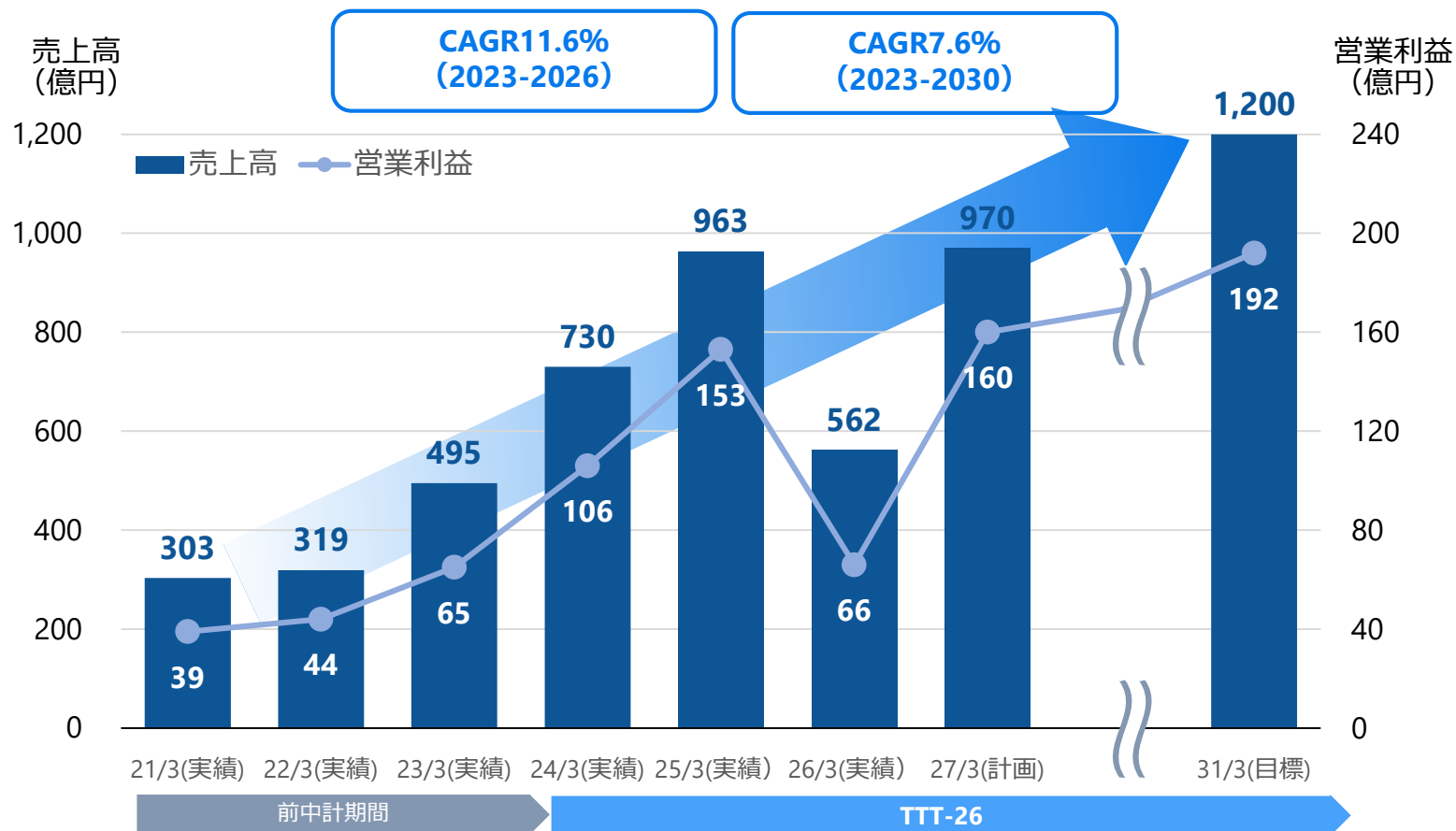
chapter  
**03**

## 中期経営計画概要と進捗

TTT-26 Together Toward Transformation-26  
Creating the Future through Ultra-Pure Water Technology  
～超純水技術で未来を創造する～

# 中期経営計画TTT-26 ハイライト

	売上高	営業利益	ROE	ROIC
2027年3月期	1,010億円	146億円	25%以上	22%以上
2031年3月期	1,200億円	192億円	30%以上	25%以上



## 概要

### 【経営ビジョン】

- ✓ アジアを中心とした半導体・製薬工場向け超純水装置の卓越した会社を目指す
- ✓ 高度な技術とサービスを顧客に提供し、ベストパートナーとして共に経済的価値と同時に社会的価値を創造するサステナビリティ経営を実行する会社を目指す

### 【企業価値の拡大】

- ①収益性の向上
- ②資本効率化
- ③財務最適化 株主還元
- ④社会的価値創出

に取組み「企業価値の拡大」を実現する

### 【2026年度】

TTT-26最終年度としての位置づけ  
～目標達成に向け各種施策に注力

# 中期経営計画 企業価値向上に向けた現状分析

ROEと株主資本コスト



PBR



## 現状評価

- ✓ 当社の株主資本コスト（CAPMにより推計）は13~15%程度と認識
- ✓ 2026/3期決算は大幅減収によりROEが低下も2027/3期には収益水準の回復を見込む（過去5期平均は25%超）
- ✓ 今後も規模の拡大を目指しつつさらなるエクイティスプレッドの拡大に努めていく
- ✓ PBRは2.49倍から2.95倍に上昇（21/3期より1倍を超える水準を維持）

※資本コスト（CAPM） = ①+②×③

- ①リスクフリーレート10年国債利回り：2.54%前後
- ②β値：2.2前後
- ③マーケットリスクプレミアム：5.5%前後

## 営業戦略 収益性拡大

### 取組み

- **主要ドメイン変更なし：半導体・製薬分野へ注力**
- **半導体生産拠点の世界各地への分散に対応**
- 既存取引先との関係強化及び新規顧客開拓
- 製薬分野の海外への展開

### 進捗状況

- シンガポール現地法人営業開始
- **インド及び東南アジア市場：TATA以外の半導体関連案件へも取組強化**
- 韓国、米国の製薬関連案件への取組
- 今後も国内外拠点展開を検討していく

## エンジニアリングプロセスの改革

### 取組み

- **プレファブ化、スキッド化による工事効率化**
- 業務細分化・分業化による設計効率化
- 人材、デジタル技術等無形資産への投資

### 進捗状況

- **プレファブ工法実機を現場導入しコスト削減・納期短縮を実現**
- 海外拠点現地人材採用、新規協力会社開拓
- DX技術・AI技術の導入促進

## 研究開発 SMART UP3の加速

### 取組み

- コアコンピタンスである分析技術の強化
- 環境負荷低減装置の開発
- 「その先の超純水」の研究開発促進

### 進捗状況

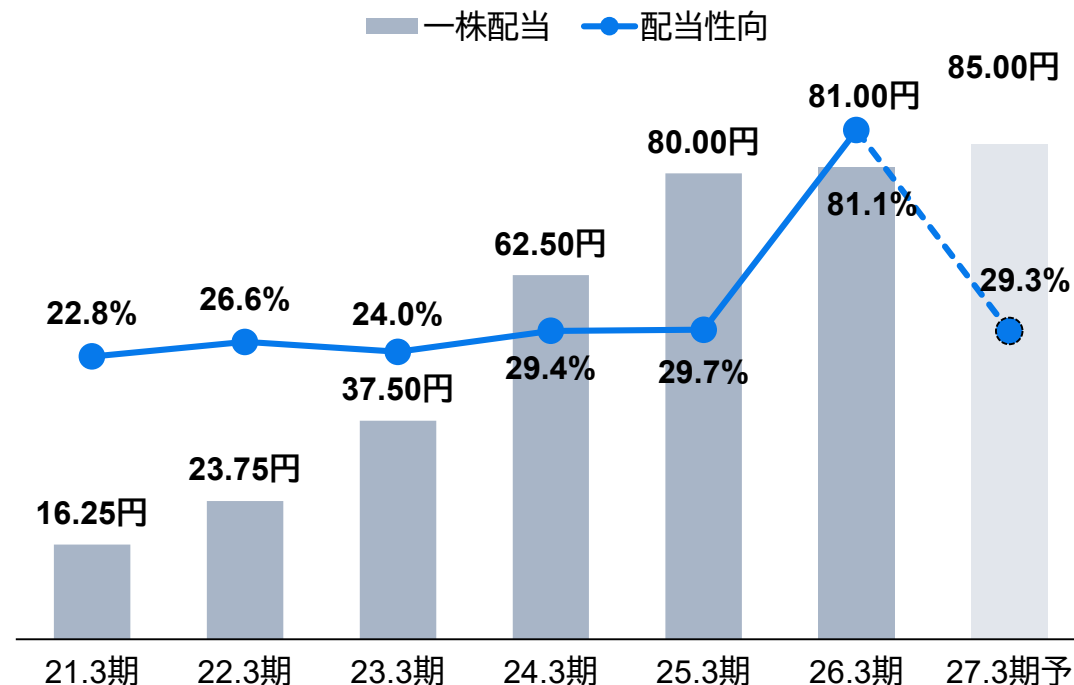
- **微量分析において世界初5nm粒子計測技術確立**
- **エンドトキシンモニターの客先評価開始**
- 最先端半導体向け超純水製造装置開発のため新開発棟を建設

## 株主還元方針

### 継続的な企業価値拡大とともに安定した株主還元を継続

- 2016.3期より**11期連続増配（実績）**
- 2026.3期は減収減益であったものの、中長期的な企業成長見通しを踏まえ、従来の配当性向水準とは異なるものの、安定した株主還元を優先
- 今後についても、半導体及び製薬分野を中心に事業活動に注力し、継続的な企業価値拡大を目指し、健全な財務基盤を維持しつつ、配当性向30%を目標にバランスの取れたキャッシュアロケーションを実践

## 一株配当及び配当性向の推移



\*2024年4月1日付で株式分割を実施しております（1：4）。

\*過年度の一株当たり配当金は比較のため分割後の数値にて試算しております。

A dynamic splash of blue water with bubbles and ripples, positioned on the left side of the slide.

chapter

**04**

**参考資料**

# 地域別・事業別・受注高・売上高（四半期）



(百万円)

		23.3期				24.3期				25.3期				26.3期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
地域別受注高	日本	2,874	1,652	3,219	5,553	1,648	2,202	16,532	15,267	2,668	2,516	1,947	8,140	1,880	3,431	4,106	3,274
	韓国	6,173	978	1,988	5,400	1,026	1,273	1,004	536	644	547	1,180	7,348	△143	1,801	1,604	942
	中国	6,991	2,763	450	330	3,220	2,381	1,698	1,334	3,778	1,141	1,270	1,279	1,916	4,512	1,884	3,081
	台湾	570	4,367	596	371	689	328	292	272	347	576	537	340	614	969	299	8,591
	米国	21,488	2,344	84	△678	△15	1,579	16,742	2,298	119	565	△323	53,116	120	413	4,051	669
	その他	6	8,655	202	173	14	678	39	206	30	37	46	6,671	13	6	5	3,645
	合計	38,104	20,761	6,541	11,150	6,583	8,444	36,309	19,916	7,589	5,385	4,659	76,897	4,402	11,135	11,951	20,203
事業別受注高	水処理装置事業	37,603	20,265	5,999	9,909	5,741	7,892	35,732	19,425	6,939	4,716	4,147	76,673	4,261	10,862	11,821	19,853
	水処理装置	35,548	17,269	2,789	6,602	3,106	4,335	32,751	15,638	4,393	934	△10	71,621	749	6,993	6,774	13,655
	メンテナンス等	2,055	2,996	3,210	3,307	2,635	3,557	2,980	3,787	2,545	3,782	4,158	5,051	3,512	3,869	5,047	6,198
	その他の事業	500	496	541	1,241	841	551	577	491	650	668	512	224	141	273	130	350
	合計	38,104	20,761	6,541	11,150	6,583	8,444	36,309	19,916	7,589	5,385	4,659	76,897	4,402	11,135	11,951	20,203
地域別売上高	日本	2,244	2,636	2,877	4,117	2,404	3,359	3,012	4,261	3,290	5,183	7,812	8,926	7,415	6,311	4,114	5,461
	韓国	2,987	2,837	4,143	3,838	1,751	2,230	2,449	1,242	1,323	555	1,057	867	578	1,173	5,308	2,525
	中国	2,443	3,443	3,877	1,406	2,866	2,507	1,627	1,652	1,347	2,863	3,170	3,323	1,064	2,465	2,284	3,580
	台湾	1,255	1,606	1,072	1,109	923	1,170	859	974	439	561	724	725	615	498	611	1,563
	米国	0	54	84	5,425	4,294	13,254	15,594	548	966	614	735	50,008	2,687	2,210	3,525	1,750
	その他	6	15	1,448	662	527	1,265	1,198	3,045	262	634	311	653	42	130	9	317
	合計	8,937	10,594	13,504	16,560	12,767	23,787	24,742	11,723	7,629	10,413	13,812	64,504	12,403	12,790	15,853	15,198
事業別売上高	水処理装置事業	8,436	10,098	12,962	15,319	11,926	23,236	24,166	11,232	6,978	9,744	13,300	64,280	12,261	12,516	15,723	14,848
	水処理装置	6,381	7,101	9,752	12,011	9,291	19,679	21,184	7,445	4,433	5,962	9,142	59,228	8,749	8,647	10,675	8,650
	メンテナンス等	2,055	2,996	3,210	3,307	2,635	3,557	2,980	3,787	2,545	3,782	4,158	5,051	3,512	3,869	5,047	6,198
	その他の事業	500	496	541	1,241	841	551	577	491	650	668	512	224	141	273	130	350
	合計	8,937	10,594	13,504	16,560	12,767	23,787	24,742	11,723	7,629	10,413	13,812	64,504	12,403	12,790	15,853	15,198

- 本資料には野村マイクロ・サイエンス株式会社(以下、弊社)の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述及び資料が記載されております。
- これらの将来的予測に関する記述及び資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断した予測です。
- また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

野村マイクロ・サイエンス株式会社

総務部

TEL 046-228-5195

URL <https://www.nomura-nms.co.jp>